

【レジюме (フランス語論文)】

Don Juan et Balzac

Kyoko MURATA

ヨーロッパにおいて、17世紀から今日にいたるまで、多くの作家が「ドン・ジュアン伝説」を題材にした作品を生み出してきた。とりわけ19世紀のロマン主義時代には、ファウスト伝説の影響を受けたドン・ジュアン像が出現した。本論文では、ドン・ジュアンを主人公にしたバルザックの『不老長寿の霊薬』を取り上げ、モリエールやバイロン、ホフマン、ゲーテ、モーツァルト（オペラ）などの作品の影響を探りながら、バルザック独自のドン・ジュアン像を浮き彫りにした。